

運輸・物流

車両システム設計企業から1,200台のPC買取

パソコン類

事例内容 情報機器の買取・回収・データ消去

徹底した実機数の確認により県内9拠点からパソコンを回収



検討課題

今までのOS切替時のリプレイスではPCを廃棄処分しており、今回は費用面、環境面、セキュリティ面（情報漏洩対策）において、何が適切なのか排出方法を改めて検討されておりました。

県内9拠点からパソコンを回収

回収時の実機数照らし合わせとセキュリティカーゴを使用した安全回収

解決

情報漏洩対策の懸念に対して

1. 自社便、自社スタッフによるセキュリティカーゴを使用した回収
2. 回収時のリスト照合を徹底
3. ソフトウェアによるデータ消去と消去証明書の発行
4. テクニカルセンターの見学を実施

費用面/環境面に対して

1. 市場と照らし合わせた適正な買取価格による処分コストの削減
2. リユース買取処分により廃棄ゼロに

9拠点からパソコンを安全に回収するために、自社のセキュリティ回収便を使用し、自社スタッフにより施錠が可能なセキュリティカーゴ使用いたしました。

パソコン自体をお客様立ち合いの下、お客様から頂いた機器リストと現物を確認しながらセキュリティカーゴに積荷し、施錠をお客様ご自身で行っていただきます。

施錠したまま当社テクニカルセンターに移送後、お客様からいただいた解除パスワードを用いて開封し、データ消去を行いました。

合計4日間で9拠点から約1,200台パソコンを回収させていただきました。



お客様立ち合いの下、
データを消去



セキュリティカーゴを
使用し、施錠して回収

ポイント

回収時の実機数の徹底確認

セキュリティカーゴの使用

お客様データ消去立ち合い

テクニカルセンター見学